



10月 りす組だより

2018年度10月号 社会福祉法人 尚徳福祉会 保育園川崎ベアーズ

朝夕の涼しさが心地よい季節となり、日差しも穏やかになってきたように感じられる今日この頃。あっという間に入園してから6ヶ月経ち、下半期に突入！子どもたちは半年前の姿とは違うたくましさや笑顔を見せています。

涼しくなり体調も崩しやすくなる為、体調管理に気をつけながらも戸外で遊ぶ機会を多くし秋を感じたり、沢山体を動かしたりして楽しんでいきたいと思ひます。



太鼓遊び

段ボールをひっくり返して太鼓遊びの始まり。手にはバチを持ち「大きな太鼓ドーン！ドーン！小さな太鼓トントントン」の歌に合わせてやるのがお気に入りです。



「小さな太鼓」の時に歌も小さくすると…真似して小さな音で叩いています。

お友だちと一緒に！

最近はお友だちとの関わりも増えてきました。シャボン玉に喜び一人が声を上げると一緒になって声を出す子どもたち。

「わ～お」の歌を歌うと…踊りながら歩きやハイハイで円を描くように回り出し、追いかけてこのように楽しんでいました。

園庭遊び楽しいな！



残暑も次第におさまり歩けるお友だちも増えたので、沢山動いて探索遊びが楽しめるよう園庭で遊ぶ機会を多くしています。

はじめは手のひらで地面の砂いじり、感触を味わうだけが多かったのですが、次第にシャベルで砂をすくったり、容器に入れてこぼしたりと遊び方も変わってきている子どもたち。乗り物の形をした容器を地面に走らせても遊んでいます。

鉄棒にぶら下がるのが好きなお友だちの姿を見て“私も”と言わんばかりに鉄棒へ手を伸ばし挑戦しようとする子もいます。

他クラスと合同で遊ぶときは、お兄さんお姉さんたちの動きが気になるようで、ついて歩いたり、真似してみたり…。一緒に過ごすことで遊びも学んでいるようです。

園庭内を歩き目に見た空の雲やプランターの野菜・花を指さし知らせてきたり、石を見つけると保育者のところまで持ってきて手渡してくれたり、探索して発見するのが楽しい様子の子もたち。

今月は秋を公園や散歩先で、子どもたちと一緒に味わえたらと思っています。

10月の手遊び おおきな栗の木の下で♪

手を大きく上げたり腕を動かしたり、首を動かしたり。お子さんと一緒に全身体操のつもりで気持ちよく体を動かして遊びましょう。

1. おおきなくりの (両手を上に上げて栗の木をつくる)
2. きの (両手を頭の上におく)
3. した (両手を肩の上におく)
4. で (手を下におろす)
5. あなたと (相手を指さす)
6. わたし (自分を指さす)
7. なか (片手を胸にあてる)
8. よく (もう片方の手も胸にあてる)
9. あそびま (首を左にたおす)
10. しょう (首を右にたおす)
11. おおきなくりの (以下 1~4 を繰り返す)



12. きの
13. した
14. で



お願い



園庭で思い切り遊んだり、食事も自分で食べたりするようになり、洋服を汚すことが増えてきたので、多めに準備をお願いします。